

## 愛媛県立中央病院へ入院された患者さんおよびご家族の皆さまへ 診療情報を用いた臨床研究についてのお願い

愛媛県立中央病院では、高知県立大学大学院看護学研究科の研究責任者の依頼を受け、患者さんにより良い医療・看護を提供するため、当院の診療情報（カルテ情報）を用いた臨床研究を実施しています。

患者さんが退院後も安心して生活が続けられるようにするためには、入院前・入院時から退院後の生活を見据えた支援（退院支援）が重要です。本研究では、入院時から退院後を見据えて行われる支援の実態について検討を行います。

このたび、下記の研究を実施することとなりましたので、対象となる可能性のある患者さんにお知らせいたします。なお、本研究は診療記録を用いて実施するものであり、新たな身体的・経済的負担は一切ありません。

診療情報を研究に利用することについてご了承いただけない場合、また研究について詳しい情報を希望される場合は、下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合は、対象から除外し、診療情報を研究に使用することはありません。また、そのことによって診療上の不利益を受けることはありません。

本研究は、高知県立大学研究倫理審査委員会の承認を受け、愛媛県立中央病院長の許可を得て実施しています。

### 【研究課題名】

病棟看護師が実施する退院後の生活を見据えた入退院支援に関する研究

### 【研究の目的】

急性期病院の病棟看護師が、退院後の生活を見据えた入退院支援において、患者さんの生活状況・意向・退院後の医療管理に関する情報をどのように把握・記録しているかを、診療記録をもとに明らかにし、支援体制向上に役立てることを目的としています。

### 【対象となる方】

2025 年 10 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日の間に、当院の急性期一般病棟に入院され、退院支援計画書が作成された患者さん（産婦人科・小児科に入院された方は対象外となります）。

### 【使用する検体・診療情報】

本研究では、以下の診療記録の情報を使用します。

- ①患者さんの基本情報（年齢、性別、診療科、日常生活の自立度、在院日数等）
- ②入院に関する情報（入院病棟、入院の種別、入院経路等）
- ③入院前の生活状況に関する情報（居住形態等）
- ④退院先に関する希望・意向（退院支援計画書等）
- ⑤退院支援の実施状況に関する記録（スクリーニング、退院支援計画書等）
- ⑥チームカンファレンスの実施状況に関する記録
- ⑦退院時の状況に関する情報（退院先、日常生活の自立度等）

**【研究期間】**

研究機関の長の研究実施許可日 ～ 2027年2月26日

**【個人情報の取扱い】**

取得した診療記録の情報は、お名前・住所・生年月日・カルテ番号などの個人を特定できる情報をすべて削除し、代わりに研究用の番号（例：A001）を付けて管理します。研究者以外はこの情報にアクセスできません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**【研究責任者】**

高知県立大学大学院看護学研究科看護学専攻 看護管理学領域

氏名：越智 小百合

**【問い合わせ先】**

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院 看護部 越智小百合

電話：089-947-1111 FAX：089-943-4136